

## 県建設業協会一関支部から記念誌の寄贈がありました

建設技術振興課



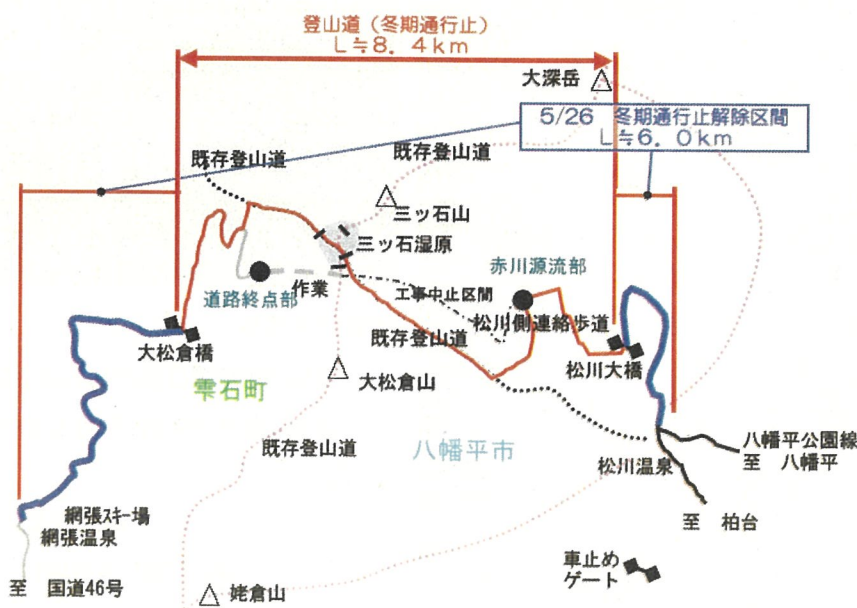
6月5日(木)に岩手県建設業協会一関支部の宇部支部長、佐々木副支部長、須田副支部長が県庁を訪れ、同支部が作成した記念誌「学ぼう水害! 守ろういのち! カスリン・アイオン台風が教えてくれること〜一関の未来を考えるために〜」を県に寄贈していただきました。

当時の被害の様子から復興への道のり、被害の体験談など貴重な情報が掲載されています。

記念誌は、500部印刷され、一関市管内の小中学校や図書館、東北地方整備局等の関係機関にも寄贈しているとのことです。

## 八幡平アスピーテライン交通規制を解除しました

盛岡地方振興局土木部 岩手出張所



4月から夜間通行止が続いていた八幡平アスピーテライン、八幡平樹海ラインの交通規制を5月30日に解除しました。山頂付近にはまだ残雪が見られますが、路面の凍結や積雪の恐れが少なくなったため、秋田県管理区間と合わせて規制を解除したものです。

また、岩手出張所管内では、一般県道雫石東八幡平線の松川ゲートから松川大橋間の冬期通行止を5月26日に解除していますが、昨年登山道として供用開始した大松倉橋から松川大橋間は未だ冬期通行止を継続しています。この区間についても今月中には冬期通行止を解除する予定ですので、三ツ石山を目指して登山してみてもはいかがでしょうか。